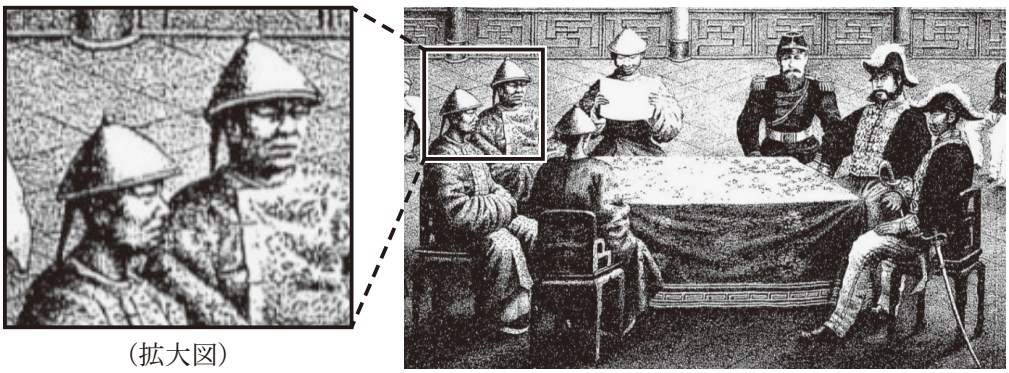
歴史総合，世界史探究

（解答番号 1 ～ 32 ）

第１問　歴史総合の授業で，身の回りの諸事象が日本や世界の歴史とどのようにつながっているかを，装いの歴史を通して，資料を基に探究することとした。これらの活動に関して述べた次の文章**A**・**B**を読み，後の問い（**問１～８**）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　25）

A　政治家・官僚・軍人の装いを題材としながら，**図１**・**２**から読み取れる情報について生徒と先生が話をしている。

図１



（拡大図）

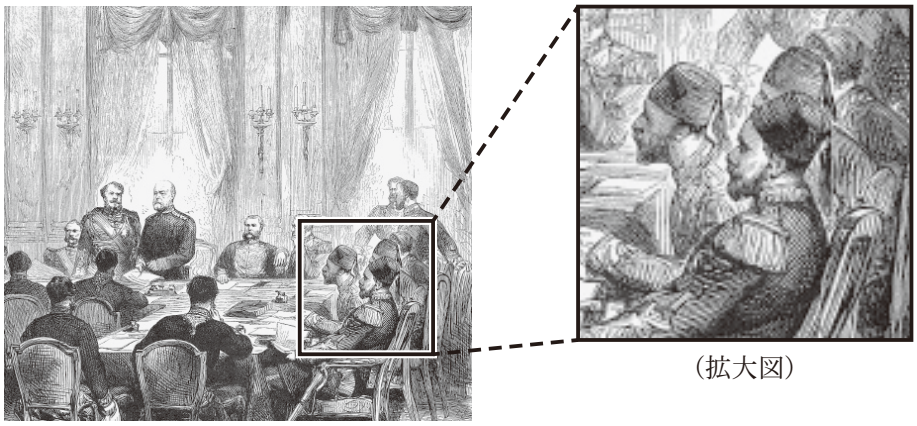
高　橋：**図１**では，装いの異なる二つの集団が向き合っています。

水　野：左側の人たちは，頭の後ろで髪を結っています。これは辮髪（弁髪）ですね。

高　橋：**図１**の説明文にも，そう書いてありました。右側で応対しているのは，日本人のようです。国家間の公式の外交の場で洋服を着ています。

先　生：そうなると，ⓐ**図１の会談が行われた時期**を推定できますね。

図 2



（拡大図）

中　島：私が見つけた**図 2** は，1878 年にⓑベルリンで開催された国際会議の様子を描いています。

大　井：みんな洋服を着ていますが，右端の人たちの帽子は独特ですね。

先　生：これは「トルコ帽」といって，オスマン帝国の政治家や軍人が着用した被（かぶ）り物です。19 世紀前半に洋装化と合わせて導入されたものですが，礼拝の邪魔にならないよう，つばが付いていません。

大　井：オスマン帝国の近代化改革は［ ア ］と呼ばれますが，トルコ帽の採用は，［ イ ］することで帝国の立て直しを図るという，この改革の方向性を象徴しているようです。

先　生：すばらしい考察です。このように図像から読み取れる情報は多いのですが，ほかの資料と組み合わせるとさらに分かることがあります。例えば，ⓒ政治家や軍人が着ていた洋服は，次第に庶民にも広まっていきます。統計資料から，この点を探究してみましょう。

歴史総合，世界史探究

問 1　会話文中の空欄［ア］に入る語句と，［イ］に入る文との組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［1］

① **ア** ― タンジマート　　**イ** ― 急速な世俗化政策により西洋化を推進
② **ア** ― ドイモイ　　**イ** ― 急速な世俗化政策により西洋化を推進
③ **ア** ― タンジマート　　**イ** ― イスラームの儀礼に配慮しつつ西洋化を推進
④ **ア** ― ドイモイ　　**イ** ― イスラームの儀礼に配慮しつつ西洋化を推進

問 2　前の会話文を参考にしつつ，下線部ⓐを推定する方法について述べた文**あ**・**い**と，その方法で絞り込んだ時期として最も適当なもの**W**～**Z**とについて，組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［2］

下線部ⓐを推定する方法

あ　中国の官吏の間で，辮髪の風習が広く見られた時期を調べる。
い　日本の政治家や軍人が，洋装を取り入れていった時期を調べる。

絞り込んだ時期

W　清が滅亡する契機となった辛亥革命までの時期。
X　溥儀を執政とする満洲国が建国されるまでの時期。
Y　近代的軍隊が創設される契機となった明治維新以降の時期。
Z　日本の第一次世界大戦への参戦以降の時期。

① **あ** ― **W**　　**い** ― **Y**
② **あ** ― **W**　　**い** ― **Z**
③ **あ** ― **X**　　**い** ― **Y**
④ **あ** ― **X**　　**い** ― **Z**

問 3 下線部ⓑに関連して，中島さんは日本とドイツの交流に興味を持ち，修好通商条約締結のために日本にやって来たドイツ(プロイセン)の使節団の情報を，**ノート**にまとめた。**ノート**について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 3

ノート

> **Ⅰ** 1860 年 5 月，ベルリンを発(た)ち，地中海から紅海を経てインド洋に入った。同年 8 月，シンガポールで別隊と合流した。
>
> **Ⅱ** 1860 年 9 月，日本に達して条約締結交渉を始めた。日本側で交渉にあたったのは，安政の五か国条約の時と同様であった。翌年 1 月，日本との間に修好通商条約が結ばれた。

① **Ⅰ**について，当時ヴィルヘルム 2 世が，積極的な対外政策を進めていた。

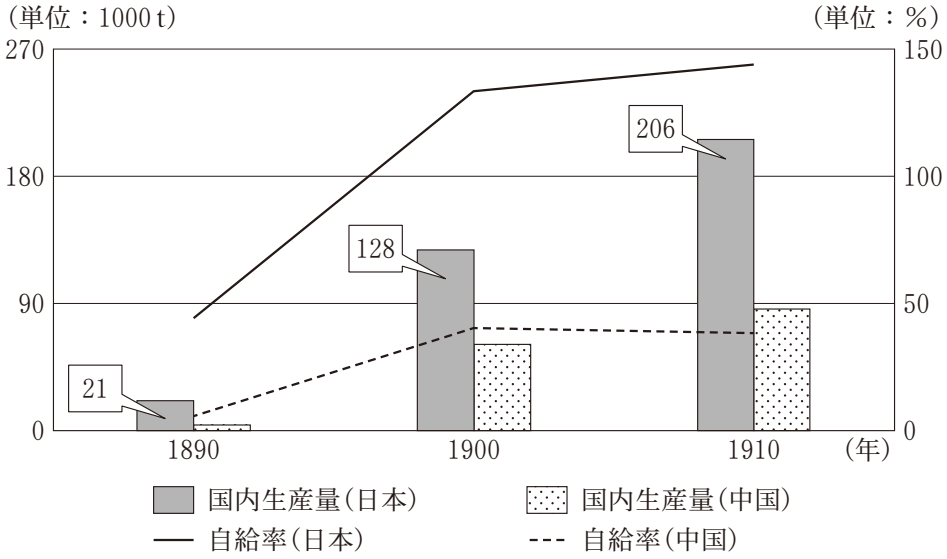
② **Ⅰ**について，当時シンガポールは，ドイツ(プロイセン)の植民地であった。

③ **Ⅱ**について，日本は，ドイツ(プロイセン)との条約以前に，他国と修好通商条約を結んでいた。

④ **Ⅱ**について，当時，諸外国との条約締結交渉にあたったのは，朝廷であった。

問 4　下線部Ⓒに関連して，洋服の素材生産に興味を持った高橋さんたちは，日本と中国における綿糸の生産量と自給率を調べて，**グラフ**を作成した。綿糸の生産量に関して述べた文**あ・い**と，**グラフ**から読み取れることに関して述べた文**X・Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 4

グラフ　機械製綿糸の生産量と自給率(1890～1910 年)



(阿部武司『日本綿業史』，久保亨ほか『統計でみる中国近現代経済史』などより作成)

綿糸の生産量に関して述べた文

あ　綿糸の生産量は，力織機の台数から推計できる。

い　綿糸の生産量は，紡績機の錘数(すいすう)から推計できる。

グラフから読み取れることに関して述べた文

X　中国では，1910 年の時点で，国内生産量が国内消費量を上回っていた。

Y　帝国議会開設後の 10 年間に，日本の国内生産量は 5 倍以上増加した。

① **あ — X**　② **あ — Y**　③ **い — X**　④ **い — Y**

B　三つの班が，女性の装いに関する資料を収集し，発表に向けた準備をしている。

問 5　1 班は，1920～1930 年代の東アジアの女性の装いについて調べ，**パネル 1** を作成した。**パネル 1** から読み取れることや，その背景について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 5

パネル 1

・欧米の最新の装いや髪型を模倣した女性は，1920 年代後半の東京や大阪で，モダンガールと呼ばれた。
・大衆化の進展に伴い，1930 年代の京城や上海，天津などでも，モダンガールの装いが見られた。
・上海で 1931～1937 年に発行された女性誌『玲瓏（れいろう）』では，モダンガールが表紙を飾ることもあった。

① 日本のモダンガールと呼ばれた女性の髪型は，ロングヘアーを特徴としていた。

② 東アジアでは，独立国，植民地，租界を問わず，モダンガールの装いが見られた。

③ モダンガールが闊歩（かっぽ）した 1930 年代の京城には，統監府が設置されていた。

④ 『玲瓏』が上海で創刊された当時の中国は，中華人民共和国である。

歴史総合，世界史探究

問 6　1班は，さらに，1920～1930年代のイタリアでも，フランスから影響を受けて，新しいファッションが見られたことに関心を持った。そこで，イタリアのファッション雑誌に掲載された，ムッソリーニが設立したモード公社の目標に関する記事(**資料**)を手に入れた。**資料**について述べた文**あ**・**い**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 6

資　料

> 第一の目標は，衣服産業の国内市場の制圧である。国内の芸術家，職人，産業家，商人は，フランスびいきの消費者がイタリア製品に下す過小評価に対抗しており，最大限の支援を必要としている。
>
> (Eugenia Paulicelli, *Fashion Under Fascism: Beyond the Black Shirt*)

あ　思想や言論を統制するファシズム体制の下，国産衣服の生産が奨励された。

い　フランスもファシズム体制であったため，ファッションに対するフランスからの影響は歓迎された。

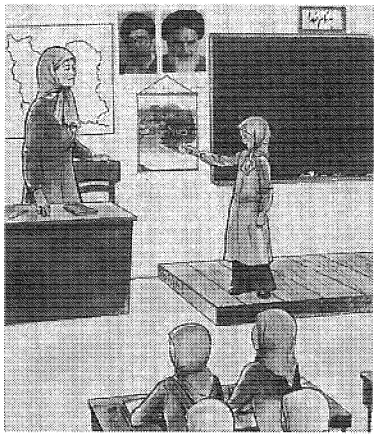
① **あ**―正　**い**―正
② **あ**―正　**い**―誤
③ **あ**―誤　**い**―正
④ **あ**―誤　**い**―誤

問 7　2班は，20世紀後半のイランにおける女性の装いについて関心を持ち，**パネル2**を作成した。**パネル2**に関して述べた文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **7**

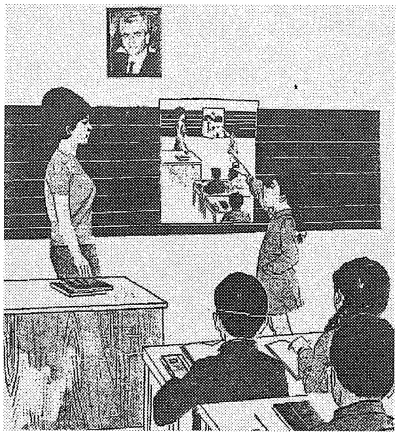
パネル2

・『コーラン(クルアーン)』では，女性は家族以外の男性には，「美しい部分」を隠すことが正しいとされる。
・イラン＝イスラーム革命の結果，女性はヴェールなどで髪や肌を隠すように義務づけられ，高校まで男女別学となった。
・小学校の様子を描いた**挿絵1**・**2**は，小学1年生の国語教科書のもので，教室には，それぞれの時期の国家元首の写真が掲げられている。

挿絵1



挿絵2



あ　挿絵の授業風景を時代の古い順に並べると，**挿絵1** → **挿絵2**となる。
い　挿絵の授業風景を時代の古い順に並べると，**挿絵2** → **挿絵1**となる。
う　イラン＝イスラーム革命の結果，西洋化が推進された。
え　イラン＝イスラーム革命の結果，イスラームの教えに基づく共和国が成立した。

① **あ・う**　② **あ・え**　③ **い・う**　④ **い・え**

歴史総合，世界史探究

問 8　3 班は，女性の装いに関連して，第二次世界大戦後の女性の社会的地位や女性へのまなざしの変化について調べた。発表準備のために作成した**メモⅠ～Ⅲ**の内容について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 8

メモⅠ

性別役割分業が完全にはなくなっていないことを背景に，「ジェンダー平等を実現しよう」が国連サミットの「持続可能な開発目標（SDGs）」の一つに採択された。

メモⅡ

日本で男女雇用機会均等法が制定され，性別役割分業にとらわれず，女性を採用したり昇進させたりすることが，事業主の努力義務とされた。

メモⅢ

アメリカ合衆国では，公民権運動などの高まりを背景に，性別役割分業や「女性らしさ」を問い直す女性解放運動（ウーマン・リブ）が起こった。

① メモⅠ ― メモⅡ ― メモⅢ
② メモⅠ ― メモⅢ ― メモⅡ
③ メモⅡ ― メモⅠ ― メモⅢ
④ メモⅡ ― メモⅢ ― メモⅠ
⑤ メモⅢ ― メモⅠ ― メモⅡ
⑥ メモⅢ ― メモⅡ ― メモⅠ

歴史総合，世界史探究

第 2 問　世界史探究の授業で，世界史上の都市の歴史をテーマに，生徒たちが発表に向けた準備をしている。それらの活動に関連した次の文章**A**～**C**を読み，後の問い(**問 1** ～ **7**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　20)

A　渡辺さんのグループは，調査の過程で，14 世紀半ばの都市［　ア　］の状況について書かれた年代記の一部(**資料**)を手に入れた。その**資料**について，渡辺さんと先生が話をしている。

資　料

［　ア　］における疫病は，女性と子供，小売商から始まり，ついには死者の数が増大した。スルタンは，郊外へ移動し，イスラーム暦の第 7 月 1 日から 20 日までそこに滞在した。彼は，［　ア　］の城塞に戻ろうとしたが，郊外に逗留(とうりゅう)するように説得された。［　イ　］による死者の数は毎日 300 人に達し，第 7 月の末には毎日 1000 人以上に達した。アズハル＝モスクなどでは，数日にわたりハディースの文言が唱えられ，人々はアッラーに祈願した。この疫病においては，罹患(りかん)するとすぐに死に至るため，誰も薬や医者を必要としなかった。第 10 月の半ばには，既に通りや市場が死体で埋め尽くされていた。

渡　辺：**資料**は，当時，ヨーロッパで流行していた［　イ　］が，地中海交易圏の都市［　ア　］で猛威を振るった様子を伝えるものです。

先　生：ヨーロッパ同様，人口が密集する都市部での急速な感染拡大の様子がうかがえますね。

渡　辺：この都市の代表的なモスクで，人々が疫病の終息を祈っている姿が，印象的です。

問 1　文章中の空欄 ア ・ イ に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 9

① **ア** ― ダマスクス　**イ** ― 梅　毒
② **ア** ― ダマスクス　**イ** ― 黒死病（ペスト）
③ **ア** ― カイロ　**イ** ― 梅　毒
④ **ア** ― カイロ　**イ** ― 黒死病（ペスト）

問 2　**資料**に記された時期の ア を支配していた王朝について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 10

① ベルベル人が中心となって成立した王朝で，北アフリカとイベリア半島を支配した。
② 北アフリカに興ったシーア派の王朝で，君主はカリフを称した。
③ 奴隷軍人が中心となって成立した王朝で，モンゴル軍の西進を阻止した。
④ クルド系の軍人が創始した王朝で，十字軍からイェルサレムを奪回した。

B　藤井さんのグループは，都市［ウ］の歴史について情報を集め，その情報の一部を**準備メモ**に記録した。

準備メモ

・作家プーシキンが書いた作品『青銅の騎士』は，［ウ］で洪水の被害が頻繁に生じたことに着想を得たそうだ。
・作家ゴーゴリは，［ウ］の気候の厳しさを描くことが多い。例えば，彼の作品の主人公の中には，この都市の「常として，風は四方八方から，横丁という横丁から彼に吹きつけた」ために体調を崩し，最後には死んでしまう者もいる。
・作家ドストエフスキーも，［ウ］に住んでいたことがある。
・1905 年に，「血の日曜日事件」が起こった。
・1918 年に，他の都市に首都が移された。
・1991 年に，都市の名称が改めて変更された。

問 3　藤井さんのグループは，**準備メモ**中の空欄［ウ］の都市に関する出来事と，その出来事の背景について発表した。その内容として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［11］

① この都市が急速に繁栄したのは，その当時の君主がギリシア正教に改宗し，聖堂が次々と建てられたからです。
② この都市が首都となったのは，その当時の君主が，初めてツァーリという称号を名乗り，それに見合う都が必要とされたからです。
③ この都市から 1918 年に首都が移されたのは，臨時政府が，自分たちと従来の体制との断絶を明示したかったからです。
④ この都市の名称が 1991 年に変更されたのは，その当時の指導者による改革政策を通じて自由化が進み，過去の歴史的経緯についても批判的な議論や見直しが可能になっていたからです。

問 4 藤井さんのグループは発表後，**準備メモ**で作家が多く活躍していることに興味を抱き，世界史における時代ごとの文化的特色について調べてみた。その調査結果について述べた文として**誤っているもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 12

① 17 世紀には，トスカネリが地球球体説を主張するなど，ヨーロッパで地球の形状や世界の諸地域の位置関係に関する理解が変化した。

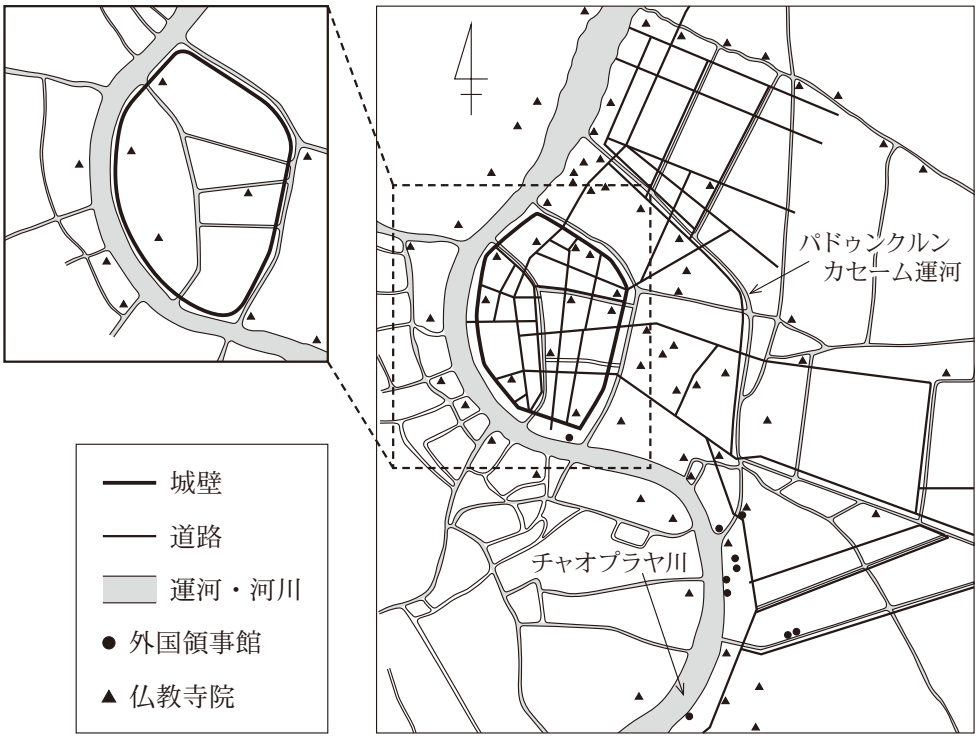
② 18 世紀には，ディドロらが『百科全書』を編纂（へんさん）するなど，ヨーロッパで啓蒙思想が活発になった。

③ 19 世紀には，モース(モールス)が電信機を開発するなど，情報伝達技術が発達した。

④ 20 世紀には，胡適が口語に基づく文体を提唱するなど，中国で文化を通じた社会変革が目指された。

C　富田さんのグループは，次の**図 1 ・ 2** を参考にしながら，バンコクの変容について発表するために話し合っている。

図 1　19 世紀初頭のバンコク　　**図 2**　20 世紀初頭のバンコク



（注）　**図 1** と**図 2** の縮尺は異なっている。

富　田：**図 1** と**図 2** では，随分と大きな変化があります。例えば，仏教寺院の数が増加したり，城壁の内部でも外部でも道路が整備されたりして，市街地が城壁外に大きく拡大しています。

ム　サ：主にチャオプラヤ川の東岸に沿って，北と東南に新しく道路と水路が拡大しているように見えますが，**図 1** の時代には，城壁外の東側には何もなかったのでしょうか。

富　田：人があまり住んでいない原野や湿地帯が広がっていました。人の移動が制限されるため，城壁と合わせて防衛機能を担っていたそうです。

古　川：ラタナコーシン朝が成立した時期の人々が，首都バンコクの防衛を強く意識したのは，［　**エ**　］記憶が残っていたためなのでしょう。

富　田：**図 1** と**図 2** の時代の間に，城壁と並行して走る運河のさらに外側に，パドゥンクルンカセーム運河が建設されました。また，諸外国との貿易も一因となって，市街地が拡大するなど，徐々に開発が進んでいき，都市が成長しました。

古　川：この間に，対外関係で大きな変化がありました。その変化を受けて，**図 1** に見られなかった施設が，**図 2** には新しく見られるようになります。

富　田：**図 1** と**図 2** を比較すると，対外関係の変化がそのまま反映された所だけでなく，その変化によって引き起こされたタイの社会的・経済的変化が表れている所もありますね。

問 5　会話文中の空欄 **エ** に入る文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 13

① コンバウン朝によって，アユタヤ朝が滅ぼされた
② 阮福暎が，西山政権(西山勢力)を滅ぼした
③ イギリス＝ビルマ戦争によって，ビルマがインド帝国に併合された
④ ナポレオン 3 世が，インドシナに出兵した

問 6　前の会話文を参考にしつつ，20 世紀初頭のバンコクの状況について述べた文**あ**・**い**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 14

あ　**図 2** では，城壁外の南東部に外国領事館が多く存在しており，それは，欧米諸国と条約を結び，外交関係を樹立した結果だと考えられる。
い　**図 2** では，陸上交通網が発達して水上交通路は衰退しており，それは，ラーマ 5 世の近代化政策によるものと考えられる。

① **あ**―正　**い**―正　　② **あ**―正　**い**―誤
③ **あ**―誤　**い**―正　　④ **あ**―誤　**い**―誤

歴史総合，世界史探究

問 7　三つのグループの発表を聞いた生徒たちは，発表で取り上げられた都市の中から二つを選んで，発表内容や，これまで学んだことを踏まえて考察し，その結果を**メモ**にまとめた。それぞれの**メモ**の正誤について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 15

佐藤さんのメモ

バンコクと都市 ア は，国際都市でもあり，一方は，インドシナ戦争の休戦協定締結の会場となり，他方は，第二次世界大戦中に，対日処理方針を議論した会談の会場となった。

中原さんのメモ

バンコクと都市 ウ は，一方は，対外貿易が発展の一因になり，他方は，西欧との結び付きを意識して建設されるなど，いずれも外国との関わりが都市の歴史に強く影響していた。

① 佐藤さんのみ正しい。
② 中原さんのみ正しい。
③ 二人とも正しい。
④ 二人とも誤っている。

第 3 問　世界史を探究するに当たって資料を適切に活用するには，その資料の持つ文脈や背景を理解する必要がある。このことについて述べた次の文章**A**～**C**を読み，後の問い(**問 1** ～ **7**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　21)

A　次の**資料 1** は，アクティウムの海戦に関する記録である。

資料 1

> アントニウスは，既にクレオパトラの飾り物になっていたから，陸上戦力ではるかに優勢に立っていたにもかかわらず，この女のために艦隊によって決着を付けたいと望んでいた。この戦いがまだ決着に至らず，均衡を保っていた時，突然，クレオパトラの 60 隻の船団が帆を張り，外海へ逃げ去っていくのが見えた。この時あらわになったのは，アントニウスが司令官として，あるいは戦士として行動しているのではないという事実である。というのも，女の船が走り去るのを目にしたとたんに，アントニウスは何もかも忘れ，自分のために戦いそして死んでいこうとする者たちを裏切って，さっさと逃げ出したのである。

資料 1 によれば，有能な軍人だったはずのアントニウスは，クレオパトラに籠絡された結果，戦いに敗れたことになっている。しかし，海軍は既に湾内に閉じ込められており，敵艦隊を突破して脱出することが目的だったと考えれば，クレオパトラやアントニウスの行動は合理的なものだったと言うこともできる。**資料 1** が書かれたのは 1 世紀末から 2 世紀前半のことであり，アクティウムの海戦に勝利した側によって戦後に作られた敵方に対する否定的なイメージや，ⓐ女性が政治に関わることへの反感を反映したものと考えられる。

こうしたクレオパトラとアントニウスのイメージは，後代にも強く影響した。『ハムレット』などの作品で知られる，16 世紀末から 17 世紀初頭のイングランドで活躍した劇作家［ ア ］は，**資料 1** の記述などを利用して『アントニーとクレオパトラ』という作品を著している。

歴史総合，世界史探究

問 1　文章中の空欄［ ア ］に入る人物の名**あ・い**と，**資料 1** から読み取れる勝利した側の見方**X・Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 16 ］

［ ア ］**に入る人物の名**

あ　シェークスピア　　**い**　ラブレー

勝利した側の見方

X　この海戦はローマ人同士の戦いだったわけではなく，真の敵はセレウコス朝の女王であった。

Y　アントニウスはもはや軍人としての能力を欠いており，指導者としてふさわしくなかった。

① **あ** ― **X**
② **あ** ― **Y**
③ **い** ― **X**
④ **い** ― **Y**

問 2　下線部ⓐについて述べた文**あ・い**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 17 ］

あ　則天武后（武則天）は，国号を周と改め，九品中正（九品官人法）によって官僚を登用した。

い　マリア＝テレジアは，シュレジエンをプロイセンに奪われた後，長年対立関係にあったフランスと同盟を結んだ。

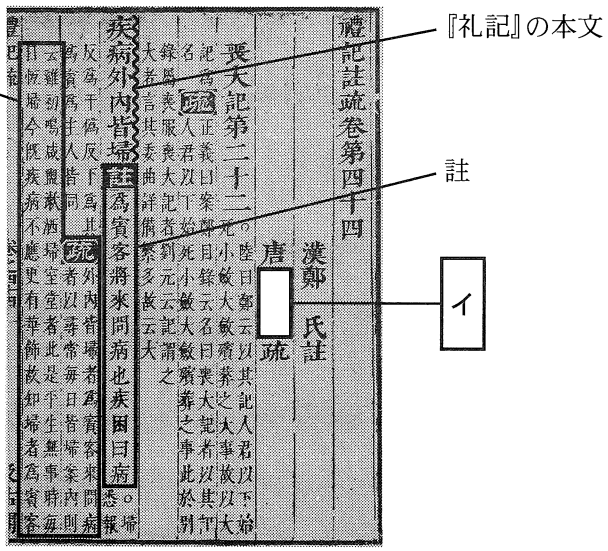
① **あ** ― 正　　**い** ― 正
② **あ** ― 正　　**い** ― 誤
③ **あ** ― 誤　　**い** ― 正
④ **あ** ― 誤　　**い** ― 誤

B　次の**資料2**は，唐代に五経の注釈書が編纂された際の経緯を述べたものである。後の**図**は，明代に刊行された『礼記』の注釈書『礼記註疏』の一部である。

資料2

太宗は，儒学者の顔師古に命じて，五経の本文を確定させた。作業が終わると，多くの儒学者を集め，重ねて議論させた。また，学問に多くの学派があり，経書の解釈が煩雑なので，顔師古と［　イ　］ら儒学者に命じ，五経の注釈を制定させた。これを『五経正義』と名付けて，国立の学校で使用させた。

図　『礼記註疏』の一部



五経に対する注釈は，閲覧に便利なように編集が行われて，**図**のように，本文と注釈とを合わせて印刷した書籍が作られるようになった。『礼記』の本文に続けて，鄭玄の注釈が「註」の部分に，［　イ　］の注釈が「疏」の部分に2行書きの小字で挿入されており，本文についての各時代の注釈が一目で分かるようになっている。こうした工夫には，官僚の登用制度を背景とした学問のあり方をうかがうことができる。

問 3 文章中の空欄 **イ** に入る人物の名**あ・い**と，『五経正義』が編纂された理由**X・Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 18

イ に入る人物の名

あ 董仲舒

い 孔穎達

理 由

X 金属活字を用いて印刷し，学生たちに使用させようとしたから。

Y 科挙の実施を踏まえ，五経の本文と解釈の統一を図ろうとしたから。

① **あ** ― **X**
② **あ** ― **Y**
③ **い** ― **X**
④ **い** ― **Y**

問 4 明代に刊行された**図**には，明よりも前の時代の記録がそのまま取り込まれて，残されている。**図**のこうした記載内容を利用して行う研究の例**あ・い**が可能かどうかについて述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 19

研究の例

あ 「註」の部分を用いた，漢代についての研究

い 「疏」の部分を用いた，唐代についての研究

① **あ**のみ可能である。
② **い**のみ可能である。
③ 二つとも可能である。
④ 二つとも可能ではない。

C　次の**資料 3** は，19 世紀後半にインド考古学調査局初代長官を務めたイギリス人カニンガムが，インドにおける考古学調査の必要性を述べた文章の一部である。

資料 3

私の経験上，英領インドでは，多くの遺跡が美しく興味深いものであるにもかかわらず，いかに無視されてきたかに気付かされる。

プリニウスは，『博物誌』において，古代インドの地理をより明確に記述するために，アレクサンドロス大王の足跡を追い掛けている。これに倣って，私は，中国人巡礼者である［ウ］の歩みを追い掛ける。彼は，7 世紀に仏教の歴史や伝統に関わる全ての名だたる遺跡を訪れている。彼の旅行記では，仏教遺跡がそれに関わる伝承とともに詳しく記述されているだけでなく，バラモン教寺院の数や外観も記されている。

18 世紀以降のヨーロッパにおけるインド学の発展のなかで，イギリスのインド史研究者は，黄金期の「ヒンドゥー時代(古代)」，暗黒期の「イスラーム時代(中世)」，「イギリス時代(近代)」という時代区分を，インド史に導入した。そして彼らは，イギリスがインドの人々を［エ］から救い出し，ヒンドゥーの社会・文化を復興する時期として「イギリス時代」を位置づけることで，イギリスの植民地支配を正当化しようとした。それゆえに，植民地支配による復興の対象となる，古代インドの歴史に関心が集まっていた。

インドでの長期の経験を通じて古代史に興味を抱いたカニンガムは，ヨーロッパにおけるインド学の学者とは，歴史を研究する上での立場が異なっていた。インド古代史研究のために，インドの人々によって記されたサンスクリット語古典文献を用いるヨーロッパの学者とは異なり，カニンガムは，［ウ］の旅行記である『大唐西域記』などの資料を用いる研究手法を，**資料 3** の中で提示している。

問 5　文章中の空欄［ ウ ］が訪れた時代のインドの状況について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 20 ］

① ハルシャ＝ヴァルダナが，北インドの大部分を統一していた。
② チャンドラグプタが，パータリプトラを都として王朝を建てた。
③ 刑罰や生活規範などを記した『マヌ法典』が成立した。
④ ナーガールジュナが，大乗仏教の教理を体系化した。

問 6　文章中の空欄［ エ ］に入る語句**あ・い**と，カニンガムと同じ手法で資料を用いたと考えられる研究**X**・**Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 21 ］

［ エ ］に入る語句

あ　グプタ朝の下での仏教徒による支配
い　ムガル帝国の下でのムスリムによる支配

カニンガムと同じ手法で資料を用いたと考えられる研究

X　「死者の書」を用いた，古代エジプトについての研究
Y　ルブルックが残した記録を用いた，モンゴル帝国についての研究

① **あ** ― **X**
② **あ** ― **Y**
③ **い** ― **X**
④ **い** ― **Y**

問 7　カニンガムと同様に，外国人として考古学的な調査を行った人物に，スタインがいる。スタインの中央ユーラシアにおける調査実施の許可に関わって残された現地政府の公文書の抜粋（**資料 4**）から読み取れる事柄**あ・い**と，**資料 4** が書かれた時期の政治的背景に関して述べた文**X**～**Z**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

資料 4

・スタイン氏が初めて我が国にやって来たのは，8 か国連合軍が都を占領した時であり，外国人は国内で好きなように振る舞うことができた。
・今日までの 30 年にわたるスタイン氏の調査による敦煌文書や仏像の発見は，アジアの古代研究に新時代を開いた。しかし，これらは皆，国家の貴重な宝物である。外国人がこれを研究するのはいいのだが，盗み去ることは不法行為である。

資料 4 から読み取れる事柄

あ　現地政府は，外国人による学術調査を奨励し，文化財・遺物を国外において保護する必要がある，と考えていた。

い　現地政府は，外国人が学術調査を利用して文化財・遺物を国外に持ち出していることを危惧し，それらを自国において保護する必要がある，と考えていた。

資料 4 が書かれた時期の政治的背景

X　明治維新に倣って，立憲制を目指した国制改革を進めようとしていた。

Y　国家主導の下で，改革開放政策が進められていた。

Z　全国の統一的支配の実現を目指して，北伐が進められていた。

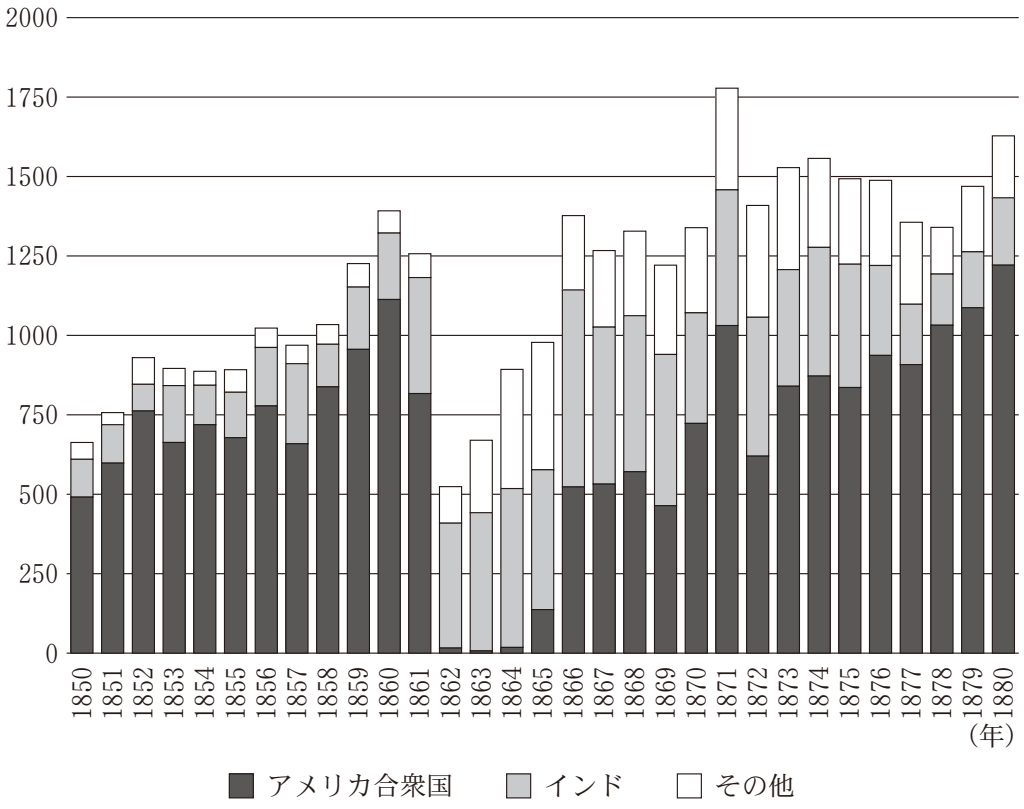
① **あ** — **X**　② **あ** — **Y**
③ **あ** — **Z**　④ **い** — **X**
⑤ **い** — **Y**　⑥ **い** — **Z**

歴史総合，世界史探究

第 4 問　世界史探究の授業で，大陸を越えた諸地域の結び付きについて，各班で調査をした。二つの班の活動について述べた次の文章**A**・**B**を読み，後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)
(配点　16)

A　1 班は，大陸を越えた綿花の貿易について調べ，**グラフ**を見つけた。**グラフ**から読み取れる内容について，生徒が先生と話をしている。

グラフ　イギリスの地域別綿花輸入量　　(単位：100 万ポンド(注))



(注)　ポンド：重量の単位。
(藤田暁男「イギリス資本主義経済の変動と植民地インドの鉄道建設 1844 年―1879 年」より作成)

山　中：私たちの班は，19 世紀後半にイギリスが輸入した綿花の輸入量とその輸入元を示す**グラフ**を見つけました。輸入量の年ごとの変動は大きいですが，1850 年と 1880 年とを比べると，［ ア ］。

先　生：そうですね。では，他にこの**グラフ**を基に考えたことを，**メモ**にまとめてみましょう。

問 1　会話文中の空欄［ ア ］に入る文**あ・い**と，その背景**X・Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 23 ］

［ ア ］**に入る文**

あ　輸入総量が，2 倍以上に増加しています

い　アメリカ合衆国からの輸入量が，3 倍以上に増加しています

背　景

X　産業革命によって，マンチェスターなどを中心に，大量の工業原料が必要になった。

Y　第 1 次囲い込みによって，イングランドの畑の一部が牧草地に転換されていた。

① **あ** ― **X**
② **あ** ― **Y**
③ **い** ― **X**
④ **い** ― **Y**

問 2　生徒たちが作成した**メモ**の正誤について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 24

木村さんのメモ

グラフでは，1862 年から 1865 年までの期間，アメリカ合衆国からの綿花輸入量が激減した。この時期に，イギリスはインドからの輸入により，1860 年の輸入総量の水準を維持した。

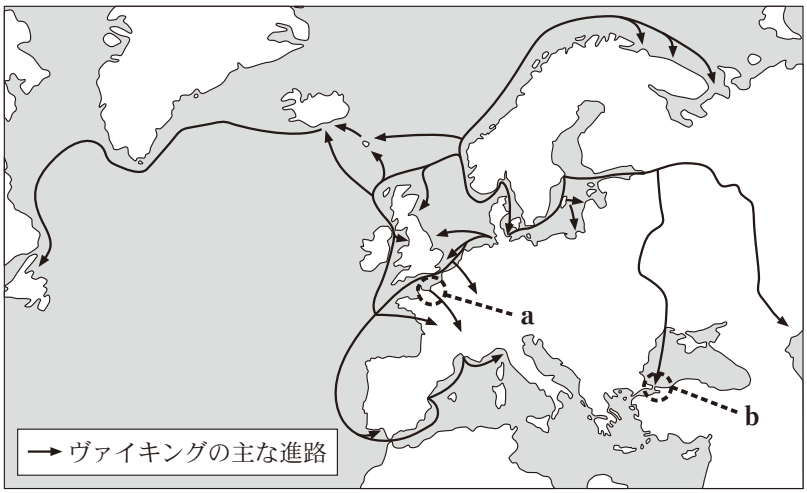
加藤さんのメモ

グラフにおいて，1862 年にアメリカ合衆国からの綿花輸入量は激減した。それ以降 1865 年までの期間，アメリカ合衆国からの輸入量はその前後の時期に比べて少ない。この輸入量の減少は，南北戦争の影響による一時的な現象だったと考えられる。

① 木村さんのみ正しい。
② 加藤さんのみ正しい。
③ 二人とも正しい。
④ 二人とも誤っている。

B　2班は，ヴァイキングに興味を持ち，その活動範囲を示した**図**を基に，**メモ**を作成した。その上で，北米で発見された彼らの遺跡について意見を出し合った。

図



メ　モ

・ヴァイキングは，西方では北米大陸まで到達した。
・**a** では，ロロが率いる一派が，［　イ　］。
・ヴァイキングは，東方では河川を下って **b** まで進出し，［　ウ　］。

石　田：この遺跡は先住民の住居跡ではなくて，アメリカ大陸の外から来た人たちのものだと考えられているね。［　エ　］ことが根拠の一つだよ。
モリス：住居の形が10世紀のアイスランドと同じなので，北欧の人たちの遺跡だと分かります。ヴァイキングはアメリカ大陸にも移住したのですか。
先　生：この遺跡は1960年代に発見されたのですが，家畜を飼っていた形跡がないので，定住用ではなく航海に適した夏の間だけ使われていたと考えられています。北欧では手に入らない物資を入手していたようです。
工　藤：ⓐコロンブスがサンサルバドル島にたどり着く前にも，アメリカ大陸とヨーロッパとの間に人の行き来があったのですね。

問 3　メモ中の空欄 イ ・ ウ に入る文の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 25

① イ ― イングランドを征服した　　ウ ― ビザンツ帝国と接触した
② イ ― イングランドを征服した　　ウ ― ブルガリア王国を建てた
③ イ ― ノルマンディー公国を建てた　　ウ ― ビザンツ帝国と接触した
④ イ ― ノルマンディー公国を建てた　　ウ ― ブルガリア王国を建てた

問 4　会話文中の空欄 エ に入る文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 26

① この遺跡から，ジャガイモが見つかっている
② この遺跡から，牛や馬を飼っていた形跡が見つかっている
③ この遺跡から，トウモロコシが見つかっている
④ この遺跡から，鉄の釘（くぎ）が見つかっている

問 5　次の文Ⅰ・Ⅱは，ヨーロッパ人の海外進出に関する事柄である。下線部ⓐを含むこれらの事柄について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 27

Ⅰ　ポルトガルが，アフリカ西岸への進出を始めた。
Ⅱ　アメリカ大陸の銀を，アカプルコからマニラへと運ぶ航路が開かれた。

① Ⅰ ― Ⅱ ― 下線部ⓐ
② Ⅰ ― 下線部ⓐ ― Ⅱ
③ Ⅱ ― Ⅰ ― 下線部ⓐ
④ Ⅱ ― 下線部ⓐ ― Ⅰ
⑤ 下線部ⓐ ― Ⅰ ― Ⅱ
⑥ 下線部ⓐ ― Ⅱ ― Ⅰ

第 5 問　世界史探究の授業で，「 α 」という主題について班別学習をした。それぞれの班の活動に関連した次の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　18)

問 1　小山さんの班は，博物館を見学して，朝鮮半島の扶余(ふよ)で出土した木簡に関する**解説シート**をもらい，それを踏まえて探究を進め，**メモ 1** を作成した。**メモ 1** 中の空欄 ア ～ ウ に入る語句の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 28

解説シート

・木簡の冒頭には，618 年に当たる「戊寅年(ぼいんねん)」の文字が記されている。ここから，この木簡が 7 世紀初頭に使用されたことが分かる。

・木簡には，当時この地域で行われた，国家による穀物貸付制度の内容が記録されている。**表 1** は，その一部をまとめたものである。

表 1

人　名	貸し付けた穀物の量	返済済み	未返済
佃目之	2 石	2 石	1 石
比　至	2 石	1 石	2 石
素　麻	1.5 石	1.5 石	0.75 石

(注)　「石」は容積の単位。

地　図　木簡の出土地



歴史総合，世界史探究

メモ1

・7世紀前半の状況を示した**地図**を参考にすると，出土地から見て，木簡は［ ア ］で使用されたことが分かる。

・**表1**より，各人に貸し付けた穀物の量に対し，返済済みと未返済との穀物の量の合計が1.5倍であったことが分かる。

・8世紀の唐の律令には，穀物貸付けに関する規定が存在したと考えられているが，返済時に5割の利息をつけるという明確な規定は見つかっていない。

・8世紀の日本の律令には，国家が穀物を貸し付ける規定があり，そこでは，返済時に5割の利息をつけることになっていた。

考　察

出土した木簡から読み取れる数値を踏まえると，日本の律令における貸付時の利息規定と，［ イ ］の制度には，共通点があると考えられる。

なお，穀物貸付けの制度における返済時の利息についての明確な規定が，［ ウ ］の律令からは見つかっていない。そのため，現状では，日本の律令における貸付時の利息規定と，［ ウ ］の制度との比較はできない。

① ア ― 新　羅　　イ ― 唐　　ウ ― 朝鮮半島
② ア ― 新　羅　　イ ― 朝鮮半島　　ウ ― 唐
③ ア ― 百　済　　イ ― 唐　　ウ ― 朝鮮半島
④ ア ― 百　済　　イ ― 朝鮮半島　　ウ ― 唐

問 2　ローイさんの班は，タラなどの白身魚のフライとフライドポテトを盛り合わせたフィッシュ＝アンド＝チップスというイギリスの料理に興味を持ち，タラ漁の歴史について調べ，**パネル 1** を作成した。**パネル 1** の内容や，その背景について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

29

パネル 1

・16 世紀のイングランドでは，ヘンリ 8 世やエリザベス 1 世が，漁業を奨励するために，特定の曜日の肉食を禁じる布告を出した。
・漁業の奨励には，戦時に利用できる船員と漁船を増やすことで，海軍力を強化する目的もあった。
・エリザベス 1 世は，1585 年，北米のタラ漁場の周辺にいたスペイン漁船を攻撃するよう命じた。
・北米で生産された塩漬けタラは，16 世紀末までに，イングランドの重要な輸出品となった。

① 16 世紀のイングランドでは，漁業者も戦争に参加していたと考えられる。
② 肉食を禁じる布告には，カトリックを復活させようとする狙いがあったと考えられる。
③ エリザベス 1 世がスペイン漁船を攻撃した時，イングランドはオランダ独立戦争において，オランダとも対立していたと考えられる。
④ 16 世紀末のイングランドと他国との貿易には，クロムウェルが制定した航海法が適用されていたと考えられる。

歴史総合，世界史探究

問 3　金田さんの班は，北米の食文化に関心を持ち，先住民の伝統料理として紹介されているフライブレッドという，小麦粉をこねてラードで揚げた料理について調べ，**パネル 2** にまとめた。**パネル 2** 中の空欄［ エ ］・［ オ ］に入る語句の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 30 ］

パネル 2

課　題

小麦を栽培する慣習がなかった先住民に，なぜ小麦粉を使う伝統料理があるのだろうか。

歴史的経緯

・19 世紀前半のアメリカ合衆国における西漸運動の過程で，先住民は先祖伝来の土地を追われ，［ エ ］されたことで，伝統的な生活様式の放棄を強いられた。さらに，白人入植者が行ったバッファローの乱獲によって，先住民社会は深刻な食料難に陥った。
・連邦政府は食料支援政策を実施し，安価で高カロリーな小麦粉やラードを供給した。
・先住民の貧困率は，他の集団と比べると，今もなお高い。

まとめ

フライブレッドは，先住民自らが昔から作っていたという意味での「伝統料理」ではなく，［ オ ］せざるを得ない状況のなかで，生き抜くために作り出した，先住民の歴史を物語る「伝統料理」と言える。

① **エ** ― 保留地に隔離　　**オ** ― 自給自足
② **エ** ― 保留地に隔離　　**オ** ― 供給された食材に依存
③ **エ** ― 自営農として公有地を無償供与　　**オ** ― 自給自足
④ **エ** ― 自営農として公有地を無償供与　　**オ** ― 供給された食材に依存

問 4　水谷さんの班は，第一次世界大戦中のドイツにおける食料価格に関する**表 2** を見つけ，さらに調査して，戦時下のドイツ社会について**メモ 2** にまとめた。**表 2** 及び**メモ 2** に関して述べた文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 31

表 2　ドイツのある都市における重さ 1 ポンド当たりの食料価格

（単位：マルク）

	1914 年 小売価格(a)	1917/1918 年(冬)	
		小売価格	闇市の価格(b)
ライ麦粉	0.15	1.85	4.00
牛　肉	1.00	2.80	4.75

（藤原辰史『カブラの冬』より作成）

メモ 2

- 軍需品の生産が優先され，軍隊や軍需産業への動員により農村の労働力が減少し，さらにイギリスの海上封鎖によって，ドイツ社会は深刻な食料不足に陥った。この過程で，1915 年に配給制が導入された。
- 配給制の下では，食料の価格や供給量は，政府が統制した。人々は，配給された切符の分だけ，政府が決めた価格で，食料を購入できた。しかし，切符で購入できる量には限界があり，不足分の購入は，闇市に頼っていた。
- 食料不足や配給制への不満は，労働者や兵士の間に，厭戦（えんせん）や反戦の気運を高め，ドイツ革命の一因となった。

あ　配給制の導入は，総力戦体制構築の一環であった。

い　ドイツ革命の結果，立憲君主制が実現した。

う　**表 2** の(a)と(b)とを比べると，牛肉よりもライ麦粉の方が，値上がり率が大きい。

え　**メモ 2** からは，配給制によって，食料を無料で入手できたことが分かる。

①　あ・う　　②　あ・え　　③　い・う　　④　い・え

歴史総合，世界史探究

問 5　**問 1** ～ **4** の各班の活動内容を参考にしつつ，101 ページの**第 5 問**冒頭の空欄 **α** に入る主題**あ・い**と，その主題をさらに追究するための事例**X** ～ **Z** とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

32

α に入る主題

あ　政治権力が食料事情や食生活に与えた影響

い　産業の発達が食料事情や食生活に与えた影響

事　例

X　多国籍企業が，バイオテクノロジーを用いて進めた品種改良

Y　中世ヨーロッパにおいて，気候の寒冷化がもたらした凶作

Z　大躍進政策により，中国で生じた飢餓

① **あ** ― **X**
② **あ** ― **Y**
③ **あ** ― **Z**
④ **い** ― **X**
⑤ **い** ― **Y**
⑥ **い** ― **Z**